

基本計画

施策体系

基本方向Ⅰ 推進体制の整備

基本方向Ⅱ 活動の支援

基本方向Ⅲ 活動の場の整備

基本方向Ⅳ 広範な学習機会づくり

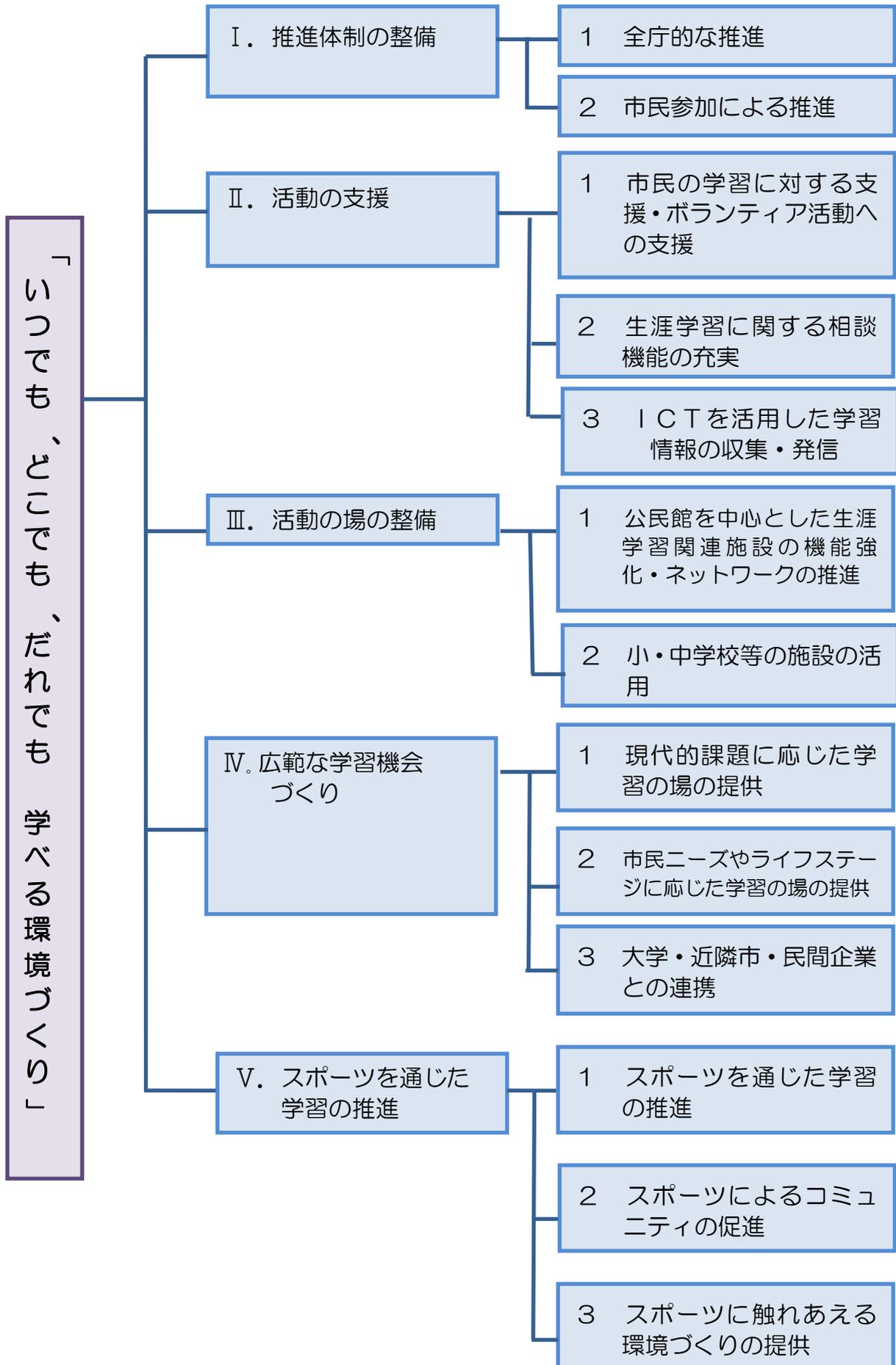
基本方向Ⅴ スポーツを通じた学習の推進

基本計画 施策体系

基本目標

基本方向

推進施策



推進体制の整備

施策の方向

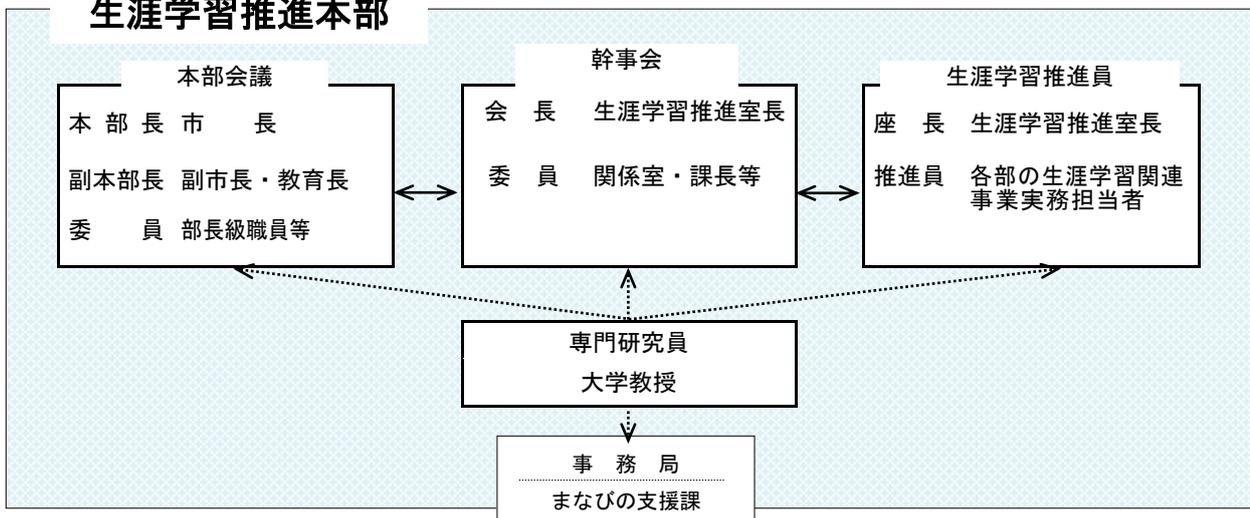
市民の生涯学習活動を支援するための施策をより実効性のあるものにしていくには、推進のための体制づくりが大きな要件となります。また、推進体制は行政だけで完結するのではなく、生涯学習活動の主体である市民の意見を反映するためのしくみを含むことが重要です。

このような観点をもとに、市長を本部長とする生涯学習推進本部を中心に、さらに広範囲にわたる生涯学習関連施策の総合調整機能を充実するための取組を行います。

生涯学習推進本部

生涯学習推進本部の設置	設置年月日	平成5年（1993年）5月14日
	総括者	本部長：市長 副本部長：副市長、教育長
	構成	本部会議：本部長、副本部長、部長級職員等 幹事会：関係室・課長等 推進員：各部の生涯学習関連事業実務担当者
生涯学習推進専門研究員	生涯学習推進本部の所掌事務に関する専門的事項について指導・助言を得る。	

生涯学習推進本部



推進施策 1 全庁的な推進

市長を本部長とする全庁的な推進体制の下で、社会の変化に対応しながら、定期的に生涯学習関連の取組について、見直しを行います。

施策内容①	各部局による取組の把握および調整機能の充実（生涯学習推進本部会議・幹事会議・生涯学習推進員会議の定期的な開催による連携）
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇不定期に開催【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇生涯学習推進員会議を毎年開催。第3次生涯学習（楽習）推進計画見直し時には生涯学習推進本部会議と幹事会議を開催【まなびの支援課・関係室課】

施策内容②	各部局の事業企画担当者会議の開催
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇事業企画担当者会議の実施【まなびの支援課・関係室課】

施策内容③	生涯学習関連施策の強化のための職員研修の実施
担当所管課	人事室・まなびの支援課・中央図書館・各室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇生涯学習の視点を踏まえ、人権研修等様々なテーマの職員研修を実施【人事室・人権平和室・各室課】 ◇地区公民館長及び地区公民館企画運営委員等研修の実施 各年 1 回【まなびの支援課】 ◇専門研修参加 延べ 62 回【中央図書館】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇生涯学習の視点を踏まえ、人権研修等様々なテーマの職員研修の充実【人事室・人権平和室】 ◇地区公民館長及び地区公民館企画運営委員等研修の実施 各年 1 回以上【まなびの支援課】 ◇専門研修参加 延べ 65 回【中央図書館】

推進施策 2 市民参加による推進

地域における各種団体や生涯学習関連機関等の幅広い市民層からの参加を得て、情報交換等を行い、生涯学習の推進を図ります。

施策内容④	社会教育委員会議等における生涯学習推進施策や事業の進捗状況の点検
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇社会教育委員会議において生涯学習推進施策事業の進捗状況についての点検を実施【まなびの支援課】

各所管が実施する事業に市民スタッフを登用します。

施策内容⑤	市民スタッフ制度の充実
担当所管課	危機管理室・人権平和室・男女共同参画センター・まなびの支援課・中央図書館・文化財保護課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇吹田市地域防災リーダー育成講習の受講者数 142人【危機管理室】 ◇語り部事業の講師として市民に協力を依頼【人権平和室】 ◇男女共同参画推進員（参画スタッフ）登録人員 244人【男女共同参画センター】 ◇地区公民館企画運営員委員 450人【まなびの支援課】 ◇図書館登録ボランティア数 530名【中央図書館】 ◇夏季展示における展示実行委員会委員 19人、学校教育連携展示における博物館ボランティア 24人【文化財保護課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇吹田市地域防災リーダー育成講習の受講者数 650人【危機管理室】 ◇より多くの戦争体験者に語り部として協力してもらおう【人権平和室】 ◇男女共同参画推進員（参画スタッフ）登録人員 250人【男女共同参画センター】 ◇地区公民館企画運営員委員 468人【まなびの支援課】 ◇図書館登録ボランティア数 1000名【中央図書館】 ◇夏季展示における展示実行委員会委員 25人程度、学校教育連携展示における博物館ボランティア 30人程度【文化財保護課】

施策の方向

市民の生涯学習活動は、ますます多様化し、広がりを見せています。「いつ」「どこで」「何をしたいか」に見合った学習情報を、市民一人ひとりに提供することが求められています。また最近のICT技術の急速な進歩により、市民が情報を手に入れる方法も変化しています。したがって、情報を収集して整理し、インターネット等を利用して、一人ひとりがアクセスでき、わかりやすい情報として発信する体制を整えることが必要です。それと同時に、インターネットを使わなくても、必要な生涯学習活動の情報を提供できる体制も整えます。

さらに、学んだ人がその学習成果を社会に還元し、循環できるよう、学んだ後の活動の場を提供します。

推進施策 1 市民の学習に対する支援・ボランティア活動への支援

市民が学習を継続して行うことができるよう支援し、また学習によって習得した成果について、発表したり、活用できる場を提供します。

施策内容⑥	市民が学習の成果を生かせる場の提供
担当所管課	危機管理室・交流活動館・男女共同参画センター・文化スポーツ推進室・まなびの支援課・文化財保護課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇吹田市・吹田市自治会連合協議会合同防災訓練の開催 年 1 回【危機管理室】 ◇地域行事「人・つながり・きしべプラザ」において「つながり文化講座」での学習の成果の展示や舞台発表の実施 年 1 回【交流活動館】 ◇男女共同参画推進員（参画スタッフ）活動延べ人員 3,379 人【男女共同参画センター】 ◇市民協働学習センター運営委員 12 名、市民協働学習センター協力員 16 名【文化スポーツ推進室】 ◇地区公民館企画運営委員 450 人【まなびの支援課】 ◇生涯学習人材バンク登録者 88 人【まなびの支援課】 ◇講座・ワークショップ等の普及活動の講師 45 回、『博物館だより』への執筆 6 件【文化財保護課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇吹田市・吹田市自治会連合協議会合同防災訓練の開催 年 1 回【危機管理室】 ◇地域行事「人・つながり・きしべプラザ」において、つながり文化講座での学習の成果の展示や舞台発表の実施 年 1 回【交流活動館】 ◇男女共同参画推進員（参画スタッフ）活動延べ人員 3,380 人【男女共同参画センター】 ◇市民協働学習センター運営委員 24 名、市民協働学習センター協力員 80 名【文化スポーツ推

進室】	<p>◇地区公民館企画運営委員 468 人【まなびの支援課】</p> <p>◇生涯学習人材バンク登録者 150 人【まなびの支援課】</p> <p>◇講座・ワークショップ等の普及活動の講師 45 回、『博物館だより』への執筆 6 件【文化財保護課】</p>
------------	--

多彩な個性や技能を持つ市民が地域で活躍できるように支援します。

施策内容⑦	多彩な技能を持つ市民の紹介
担当所管課	広報課・まなびの支援課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<p>◇市ホームページに生涯学習人材バンクを掲載【広報課】</p> <p>◇生涯学習人材バンク 登録者数 88 人【まなびの支援課】</p>
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<p>◇市ホームページに生涯学習人材バンクを掲載【広報課】</p> <p>◇生涯学習人材バンク 登録者数 150 人【まなびの支援課】</p>

施策内容⑧	学習グループやサークル等の情報の収集と発信
担当所管課	広報課・市民自治推進室・まなびの支援課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<p>◇市ホームページに生涯学習活動団体登録制度（さーくるネット）を掲載【広報課】</p> <p>◇ボランティアグループ・NPO ガイドブック掲載団体 285 団体【市民自治推進室】</p> <p>◇生涯学習活動団体登録制度（さーくるネット）登録団体 304 団体【まなびの支援課】</p>
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<p>◇市ホームページに生涯学習活動団体登録制度（さーくるネット）を掲載【広報課】</p> <p>◇ボランティアグループ・NPO ガイドブック掲載団体 340 団体【市民自治推進室】</p> <p>◇生涯学習活動団体登録制度（さーくるネット）登録団体 360 団体【まなびの支援課】</p>

ボランティア活動を含む市民の自主的活動に対する支援を積極的に行います。

施策内容⑨	ボランティア活動への支援
担当所管課	市民自治推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇ボランティアフェスティバル来場者数 1,350 人【市民自治推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇ボランティアフェスティバル来場者数 1,500 人【市民自治推進室】

市民活動や NPO との連携を推進します。

施策内容⑩	市民活動・NPO への支援
担当所管課	市民自治推進室・保健センター・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇市民公益活動促進補助金事業申請団体数 20 団体【市民自治推進室】 ◇健康づくり自主グループの支援【保健センター】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇市民公益活動促進補助金事業申請団体数 20 団体以上【市民自治推進室】 ◇健康づくり自主グループの支援の継続【保健センター】

保育付き講座や手話通訳付き講座等を開催し、だれもが気軽に学べる環境を整えます。

施策内容⑪	保育付き講座の開催
担当所管課	男女共同参画センター・のびのび子育てプラザ・保健センター・まなびの支援課・中央図書館・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇保育付き講座の実施 33 講座【男女共同参画センター】 ◇保育付き講座 29 回開催【のびのび子育てプラザ】 ◇市民健康教室等にて保育付き講座の実施【保健センター】 ◇保育付き子育て講座の実施 12 回【まなびの支援課】 ◇保育付き講座の実施 9 回【中央図書館】

目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ◇保育付き講座の実施 33 講座【男女共同参画センター】 ◇保育付き講座 30 回開催【のびのび子育てプラザ】 ◇市民健康教室等にて保育付き講座の継続【保健センター】 ◇保育付き子育て講座の実施 15 回【まなびの支援課】 ◇保育付き講座の実施 10 回【中央図書館】
---	--

施策内容⑫	手話通訳付き講座の開催など障がい者が参加しやすい環境づくり
担当所管課	男女共同参画センター・障がい福祉室・保健センター・まなびの支援課・中央図書館・文化財保護課・関係室課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ◇手話通訳付き講座の実施 21 回【男女共同参画センター】 ◇手話奉仕員養成講座 入門コース受講修了者 46 人・上級コース受講修了者 26 人【障がい福祉室】 ◇手話通訳付き食育講演会の実施【保健センター】 ◇手話通訳付き聴言障がい者教養講座の実施 10 回【まなびの支援課】 ◇手話通訳付き講座の実施 5 回【中央図書館】 ◇視覚以外の五感を用いて展示鑑賞する展示を年 1 回実施【文化財保護課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ◇手話通訳付き講座の継続【男女共同参画センター】 ◇手話奉仕員養成講座 入門コース受講修了者 80 人・上級コース受講修了者 80 人【障がい福祉室】 ◇食育講演会等にて手話通訳付き講座の継続【保健センター】 ◇手話通訳付き聴言障がい者教養講座の実施 12 回【まなびの支援課】 ◇手話通訳付き講座の実施 14 回【中央図書館】 ◇さわる展示の常設展コーナーの開設と常設展示にもさわる展示を取り入れる【文化財保護課】

学校教育との連携を図り、児童・生徒への生涯学習を推進します。

施策内容⑬	学校との連携及び児童・生徒への生涯学習の推進
担当所管課	まなびの支援課・中央図書館・文化財保護課・関係室課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 年 6 回【まなびの支援課】 ◇学校対象行事参加人数 2,806 人 団体貸出冊数 7,389 冊【中央図書館】 ◇小学校 3 年生の社会科と連携した展示を年 1 回実施【文化財保護課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 年 7 回【まなびの支援課】 ◇学校対象行事参加人数 3,000 人 団体貸出冊数 10,000 冊【中央図書館】

◇小学校3年生の社会科と連携した展示を年1回実施。夏休みを会期とする自然と環境をテーマとする夏季展示を学校教育との連携を深める【文化財保護課】

推進施策 2 生涯学習に関する相談機能の充実

生涯学習に関する相談窓口を設置し、生涯学習に関する相談を充実します。

施策内容⑭	生涯学習情報提供や学習相談の充実
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実績 平成26年度(2014年度)	◇生涯学習情報提供コーナーの開設【まなびの支援課】
目標 平成37年度(2025年度)	◇生涯学習情報提供コーナーにおける情報提供の充実【まなびの支援課】

施策内容⑮	自宅等からでも気軽にできる方法での情報提供や相談の実施
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成26年度(2014年度)	◇未実施【まなびの支援課】
目標 平成37年度(2025年度)	◇インターネットを活用した生涯学習に関する相談の対応【まなびの支援課】

施策内容⑯	生涯学習に関連する専門職の充実
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成26年度(2014年度)	◇社会教育主事の配置【まなびの支援課】

目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇社会教育主事の配置及び関係室課への生涯学習施策への助言等の充実 【まなびの支援課】
---	--

地域における生涯学習に関する相談に対応します。

施策内容⑰	地区公民館における学習情報の提供や簡単な相談への対応
担当所管課	まなびの支援課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇地区公民館企画運営委員等研修会や事務員研修会の実施 各 1 回 【まなびの支援課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇地区公民館企画運営委員等研修会や事務員研修会の実施による地域における生涯学習に関する相談の充実 各 1 回以上 【まなびの支援課】

児童・生徒等へ生涯学習に関する情報を提供します。

施策内容⑱	児童・生徒への情報提供の充実・P T Aを通じての情報提供の充実
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇吹田市P T A大会での講演を行う講師の情報提供 年 1 回 【まなびの支援課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇吹田市P T A協議会を通じての情報提供 年 1 回以上 【まなびの支援課】

民間や近隣市町村等において提供されている学習情報を適切な方法で提供します。

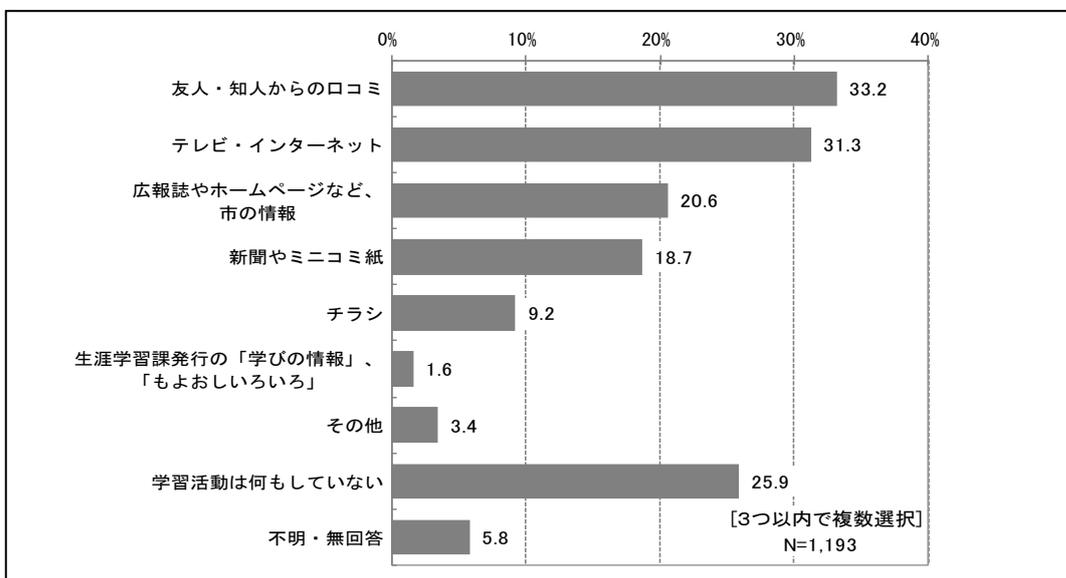
施策内容⑲	民間・近隣市町村等の学習情報の収集と提供
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇生涯学習情報提供コーナーにおいて実施 【まなびの支援課】

目 標

平成 37 年度 (2025 年度)

◇生涯学習情報提供コーナーにおける民間や近隣市町村等の情報提供の充実【まなびの支援課】

学習活動を行うときの情報源は何ですか。(複数回答)



平成26年度（2014年度）吹田市市民意識調査

推進施策 3 ICTを活用した学習情報の収集・発信

多様化する市民の学習ニーズに対応するため、学習情報の収集や発信、学習機会や施設利用等の情報提供のネットワーク化をすすめます。

施策内容⑳	生涯学習に関する講座等情報や学習内容のインターネットを通じた発信
担当所管課	広報課・情報政策室・まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇市ホームページにおける生涯学習講座情報の提供【広報課・情報政策室・まなびの支援課・関係室課】
目 標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇市ホームページにおける生涯学習講座情報提供の充実【広報課・情報政策室・まなびの支援課・関係室課】

施策内容②①	インターネットによる講座申込みの実施
担当所管課	情報政策室・まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施【情報政策室・まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇イベントWeb予約システムの構築・導入【情報政策室・まなびの支援課・関係室課】

施策内容②②	講座内容のインターネットを通じた配信（自宅でも学習できる環境の整備）
担当所管課	情報政策室・まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施【情報政策室・まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇生涯学習吹田市民大学講座等の内容をインターネットを通じて配信【情報政策室・まなびの支援課・関係室課】

施策内容②③	講座終了後のアンケートをインターネット上にて実施し、市民の学習ニーズの把握
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇講座終了後のアンケートをインターネット上にて実施【まなびの支援課】

施策内容②④	生涯学習人材バンクや学習グループ・サークル等の情報のシステム化
担当所管課	広報課・まなびの支援課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇生涯学習人材バンク・サークル情報を市ホームページにおいて掲載【広報課・まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇生涯学習人材バンクや学習グループ・サークル等の情報のシステム化し市ホームページにおいて掲載【広報課・まなびの支援課】

施策内容②⑤	生涯学習に関する情報誌等の情報提供
担当所管課	まなびの支援課・中央図書館・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇市ホームページにおいて生涯学習情報誌を掲載【まなびの支援課】 ◇メールマガジン発行回数 24 回【中央図書館】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇生涯学習に関する情報を一元的に取りまとめた冊子の発行及び市ホームページでの周知【まなびの支援課】 ◇メールマガジン発行回数 24 回【中央図書館】

活動の場の整備

施策の方向

地区公民館は多くの市民が自宅から気軽に訪れることのできる場所に整備されている施設です。地域の生涯学習の拠点として、日常的な学習活動の場として中心的な役割を果たし、さらに有効に活用することが必要です。現在、地域の学習ニーズをより細かく捉えるよう、各地区公民館に企画運営委員を委嘱しており、今後もその機能を充実させるとともに、学習情報の提供や学習に関する簡単な相談に応じられる体制を整えます。また、生涯学習関連施設の機能強化という観点から、総合的に設備の充実や改修を行い、近隣の生涯学習関連施設間のネットワーク化を進めます。

推進施策 1

公民館を中心とした生涯学習関連施設の機能強化・ネットワークの推進

地区公民館をはじめとする市の公共施設を地域住民の生涯学習の場として、より有効に活用する手段を講じます。

施策内容②⑥	生涯学習関連施設の改修計画等の総合的な管理と中長期的な計画の策定
担当所管課	資産経営室・まなびの支援課・中央図書館・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<p>◇平成 25 年度策定した吹田市公共施設最適化計画【方針編】で定めた生涯学習関連施設も含めた一般建築物最適化推進の5つの基本方針に基づき「全市的な一般建築物の最適化に向けた取組方策」や「用途分類別における施設の方向性」について盛り込んだ同計画【実施編】(素案)を全庁的に取りまとめ【資産経営室】</p> <p>◇千一地区公民館建設工事、南吹田地区公民館建設工事にともなう設計業務、豊一地区公民館改修工事にともなう設計業務【まなびの支援課】</p> <p>◇未実施【中央図書館】</p>
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<p>◇公共施設最適化計画に基づき、築後経過年数や劣化状況を踏まえて大規模修繕等の検討を進める【資産経営室】</p> <p>◇地区公民館改修(改築)計画に基づき、開館又は前回改修後の年数の経過した館から順に毎年1館、改修工事を実施【まなびの支援課】</p> <p>◇中央図書館、地域館の整備【中央図書館】</p>

施策内容⑳	生涯学習関連施設において、障がい者や高齢者が安心して利用できる施設となるよう機能・設備の充実
担当所管課	資産経営室・障がい福祉室・まなびの支援課・中央図書館
実績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇平成 25 年度策定した吹田市公共施設最適化計画【方針編】で定めた生涯学習関連施設も含めた一般建築物最適化推進の5つの基本方針に基づき「全市的な一般建築物の最適化に向けた取組方策」や「用途分類別における施設の方向性」について盛り込んだ同計画【実施編】(素案)を全庁的に取りまとめ【資産経営室】 ◇未実施【障がい福祉室】 ◇千一地区公民館建設工事、南吹田地区公民館建設工事とともに設計業務、豊一地区公民館改修工事とともに設計業務【まなびの支援課】 ◇未実施【中央図書館】
目標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇改修工事等に合わせて、バリアフリー化など施設の機能の向上を進める【資産経営室】 ◇新設、改修工事があった際にバリアフリー吹田市民会議の開催【障がい福祉室】 ◇改修工事等に合わせて、バリアフリー化等施設の充実 年1館【まなびの支援課】 ◇中央図書館、地域館の整備バリアフリー化【中央図書館】

公民館を中心とした地域における関連施設のネットワーク化を図ります。

施策内容㉑	近隣の地区公民館を含めた地域の生涯学習関連施設間での定期的な情報交換の場を設けることによる連携強化
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇地区公民館企画運営委員等研修会の実施 年1回 地区公民館ブロック別意見交流会の実施 年7回【まなびの支援課】
目標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇地区公民館ブロック別意見交流会の実施 年1回 地区公民館ブロック別意見交流会の実施 年15回【まなびの支援課】 ◇生涯学習関連施設の連携会議の設定及び開催【まなびの支援課・関係室課】

学習者と学習施設の関連を施設機能や立地等の要素を考慮しながら体系化し、施設の有効活用に努めます。

施策内容⑳	生涯学習関連施設マップの作成
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成 26 年度(2014 年度)	◇学習施設ガイド「ひろがれ」の発行【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度(2025 年度)	◇学習施設ガイド「ひろがれ」の充実【まなびの支援課】

推進施策 2 小・中学校等の施設の活用

学校教育施設を地域住民の生涯学習の場として、より有効に活用する手段を講じます。

施策内容㉑	小・中学校教室開放事業の実施
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成 26 年度(2014 年度)	◇小・中学校教室開放事業の利用件数 年 124 件【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度(2025 年度)	◇小・中学校教室開放事業の利用件数 年 180 件【まなびの支援課】

施策内容㉒	市内大学連携講座の実施
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成 26 年度(2014 年度)	◇大学連携講座 延べ受講者数 2,087 人【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度(2025 年度)	◇大学連携講座 延べ受講者数 3,000 人【まなびの支援課】

施策の方向

多くの人々が、さまざまなテーマの、そして多様なレベルの学習を希望するようになってきました。また、ライフスタイルも多様化し、学びたい時間や場所も多様になっています。このように多様な学習要求に応えていくために、引き続き行政だけでなく、NPO、市民、民間企業等と協力して学習の機会を提供します。

市民の生涯学習活動は、さまざまな領域に多岐にわたっており、その中で現代的課題に応じた講座を実施し、地域における課題の解決に関する気づきの機会を市民に提供することが行政の担うべき役割です。また、大学等の高等教育機関や研究機関等のもっている知識を、より多くの市民と共有し、地域における活動や問題解決のために、高等教育機関や研究機関等の研究者や学生と市民が協働していくことも重要です。それらを支援するために、高等教育機関や研究機関等と総合的に連携していく体制づくりを進めます。

推進施策 1 現代的課題に応じた学習の場の提供

複雑化した現代を生き抜く力を市民が身につけるため、現代的課題に応じた多様な学習機会を提供します。

施策内容③	NPO、市民、民間企業と協力した学習機会の提供
担当所管課	市民自治推進室・文化財保護課・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇テーマカフェの開催回数 12 回【市民自治推進室】 ◇夏季展示における展示実行委員会を組織しての展示の企画・運営 1 回 学校教育連携展示における博物館ボランティアによる展示の企画・運営 1 回【文化財保護課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇テーマカフェの開催回数 12 回【市民自治推進室】 ◇夏季展示における展示実行委員会を組織しての展示の企画・運営 1 回 学校教育連携展示における博物館ボランティアによる展示の企画・運営 1 回【文化財保護課】

多様なレベル・形態・時間帯での学習機会の提供を行います。

施策内容③③	生涯学習吹田市民大学の開設
担当所管課	まなびの支援課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇現代的課題に応じた生涯学習吹田市民大学講座の開催回数 年 28 回 【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇現代的課題に応じた生涯学習吹田市民大学講座の開催回数 年 30 回 【まなびの支援課】

施策内容③④	現代的課題に応じた講座の実施
担当所管課	危機管理室・人権平和室・男女共同参画センター・文化スポーツ推進室・保健センター・環境政策室・まなびの支援課・中央図書館・消防本部・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇防災や防犯に関する講座の開催 年 106 回【危機管理室】 ◇吹田市人権啓発推進協議会における地区委員会（小学校区）活動 年 165 回【人権平和室】 ◇男女共同参画に関する講座等の開催 145 回【男女共同参画センター】 ◇国際理解に関する講座等の開催 8 回【文化スポーツ推進室】 ◇健康に関する講座の実施【保健センター】 ◇ごみ減量等に関する出前講座 4 回・すいたシニア環境大学受講者 17 人【環境政策室】 ◇吹田市生涯学習出前講座の開催 年 28 回【まなびの支援課】 ◇図書館講座じゅずつなぎの実施 7 回、出前講座 13 回【中央図書館】 ◇応急手当普及啓発に関する救命講習の受講者数 8, 803 人【消防本部】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	<ul style="list-style-type: none"> ◇防災や防犯に関する講座の開催 年 110 回【危機管理室】 ◇吹田市人権啓発推進協議会の推進委員数を増やす 前年比 105 人増【人権平和室】 ◇男女共同参画に関する講座等の開催 150 回【男女共同参画センター】 ◇国際理解に関する講座等の開催 16 回【文化スポーツ推進室】

	<p>◇健康に関する講座の充実【保健センター】</p> <p>◇ごみ減量、地球温暖化等に関する出前講座4回 すいた環境サポーター養成講座受講者 30人【環境政策室】</p> <p>◇吹田市生涯学習出前講座の開催 年 36回【まなびの支援課】</p> <p>◇図書館講座じゅずつなぎの実施 7回、出前講座 18回【中央図書館】</p> <p>◇応急手当普及啓発に関する救命講習の受講者数 10,000人【消防本部】</p>
--	--

推進施策 2	市民のニーズやライフステージに応じた学習の機会の提供
---------------	-----------------------------------

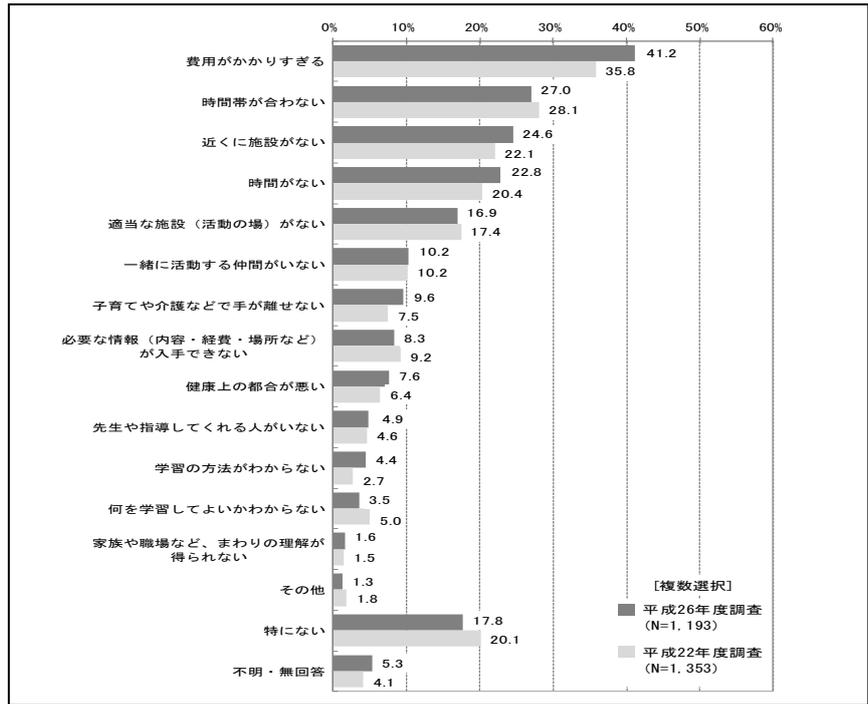
費用や設備・参加条件等に配慮し、市民が参加しやすいよう学習の機会を提供します。

施策内容⑳	学習機会の均等の原則に配慮した学習費用の受益者負担の設定
担当所管課	企画財政室・まなびの支援課・関係室課
実績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	<p>◇定期的な施設使用料の見直し【企画財政室】</p> <p>◇すべての市民が参加しやすいよう講座受講料を設定し講座を開催【まなびの支援課】</p>
目標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	<p>◇「受益と負担の公平性の確保」の観点から定期的な施設使用料の見直し【企画財政室】</p> <p>◇すべての市民が参加しやすいよう講座受講料を設定し講座を開催【まなびの支援課】</p>

施策内容㉑	市民のニーズに応じて時間帯等に配慮をした上で学習機会を提供
担当所管課	男女共同参画センター・保健センター・まなびの支援課・中央図書館・関係室課
実績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	<p>◇主催講座等回数 145回【男女共同参画センター】</p> <p>◇父親育児教室を土曜日に実施 12回【保健センター】</p> <p>◇聴言障がい者教養講座を土日や夜間に実施 10回【まなびの支援課】</p> <p>◇成人向け行事 151回、児童向け行事 1,299回【中央図書館】</p>

目 標 平成 37 年度(2025 年度)	◇主催講座等回数 150 回【男女共同参画センター】 ◇父親育児教室の土曜日実施を継続【保健センター】 ◇受講者アンケートを実施し市民ニーズを把握し、より多くの市民が講座を受講できる環境の整備【まなびの支援課】 ◇成人向け行事 200 回、児童向け行事 1,350 回【中央図書館】
---------------------------------	--

あなたは、学習活動をした時や、したいと思ったとき、特に困ることがありますか。(複数回答)



平成 26 年度 (2014 年度) 吹田市市民意識調査

生涯を通じて学習活動への支援を行うために、人生のライフステージを乳幼児期、学齢期、成年期、壮年期、高齢期と捉え、各ライフステージにおける特徴や課題を踏まえた学習内容を提供します。

施策内容③⑦	乳幼児期や学齢期を対象にした講座の実施や情報提供
担当所管課	まなびの支援課・中央図書館・青少年室・青少年クリエイティブセンター・関係室課
実績 平成 26 年度(2014 年度)	◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 6 回【まなびの支援課】 ◇ブックスタート配布冊数 2,730 冊(83%)【中央図書館】 ◇こどもプラザ事業(太陽の広場)の実施 35 小学校区、各地域教育協議会による小・中学生対象事業の実施 18 中学校区【青少年室】 ◇主催事業の実施 延べ参加者数 9,960 名【青少年クリエイティブセンター】

目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 7回【まなびの支援課】 ◇ブックスタート配布冊数 100%【中央図書館】 ◇こどもプラザ事業（太陽の広場）の実施 36小学校区、各地域教育協議会による小・中学生対象事業の実施 18中学校区【青少年室】 ◇主催事業の実施 参加者数 11,454 名【青少年クリエイティブセンター】
---	--

施策内容③⑧	家庭教育に関する講座の開設や情報提供
担当所管課	人権平和室・保健センター・まなびの支援課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇家庭教育学級連絡会において平和や健康についての啓発及び講座等の情報提供【人権平和室・保健センター】 ◇家庭教育学級の延べ参加者数 4,835 人【まなびの支援課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇家庭教育学級連絡会において平和や健康についての啓発及び講座等の情報提供を充実【人権平和室・保健センター】 ◇家庭教育学級の延べ参加者数 5,400 人【まなびの支援課】

施策内容③⑨	高齢者の生きがいづくりの推進
担当所管課	高齢福祉室・まなびの支援課・関係室課
実 績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	◇いきがい教室延べ受講者数 6,782 人【高齢福祉室】 ◇生涯学習吹田市民大学講座延べ受講者数 2,250 人【まなびの支援課】
目 標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	◇いきがい教室延べ受講者数 7,600 人【高齢福祉室】 ◇生涯学習吹田市民大学講座延べ受講者数 3,270 人【まなびの支援課】

推進施策 3 大学・近隣市・民間企業との連携

大学等の高等教育機関や研究機関等の持つ人的資源（研究者や学生）との協力体制づくりに努めるとともに、大学や近隣市との連携講座の開催や民間企業との連携を図り、市民の生涯学習活動の支援につなげます。

施策内容④①	大学等高等教育機関・研究機関との連携の強化
担当所管課	危機管理室・シティプロモーション推進室・まなびの支援課・中央図書館・関係室課
実績 <small>平成 26 年度(2014 年度)</small>	◇平成 25 年 5 月に関西大学と「災害に強いまちづくりにおける連携協定」を締結【危機管理室】 ◇市内 5 大学 1 研究機関と連携協力に関する基本協定の締結、連携推進協議会（関西大学・大阪学院大学・千里金蘭大学・大和大学）の開催 7 回【シティプロモーション推進室】 ◇大学連携講座 延べ受講者数 2,087 人【まなびの支援課】 ◇市内の大学図書館の市民利用 4 校【中央図書館】
目標 <small>平成 37 年度(2025 年度)</small>	◇市内の大学と災害時の連携協定の締結を促進【危機管理室】 ◇市内 5 大学 1 研究機関との連携推進協議会の開催 12 回【シティプロモーション推進室】 ◇大学連携講座 延べ受講者数 3,000 人【まなびの支援課】 ◇市内の全大学において図書館の市民利用を実施【中央図書館】

施策内容④②	近隣市との連携
担当所管課	危機管理室・まなびの支援課・中央図書館・文化財保護課・関係室課
実績 <small>平成 26 年度(2014 年度)</small>	◇三島地域（吹田、高槻、茨木、摂津、島本）自主防災組織指導者育成セミナーの開催 年 1 回【危機管理室】 ◇おおさかふみんネット生涯学習広域講座 延べ参加者数 447 人【まなびの支援課】 ◇図書館の広域連携（相互利用）事業 豊中市、大阪市と連携試行の実施【中央図書館】

	◇北大阪 7 市 3 町が連携した北大阪ミュージアム・ネットワークとしてメッセ、連携展示、シンポジウム、歴史街道推進協議会としてリレートークを各 1 回開催【文化財保護課】
目 標 平成 37 年度(2025 年度)	<p>◇三島地域（吹田、高槻、茨木、摂津、島本）自主防災組織指導者育成セミナーの開催 年 1 回【危機管理室】</p> <p>◇おおさかふみんネット生涯学習広域講座 延べ参加者数 650 人【まなびの支援課】</p> <p>◇北摂地区の全市との広域連携（相互利用）を実施【中央図書館】</p> <p>◇北大阪 7 市 3 町が連携した北大阪ミュージアム・ネットワークとしてメッセ、連携展示、シンポジウム、歴史街道推進協議会としてリレートークを各 1 回開催【文化財保護課】</p>

施策内容④	民間企業との連携
担当所管課	まなびの支援課・関係室課
実 績 平成 26 年度(2014 年度)	◇CSRの推進を目的にした講座の開催や生涯学習関連情報の提供【まなびの支援課】
目 標 平成 37 年度(2025 年度)	◇CSRの推進を目的にした講座の開催や生涯学習関連情報提供の充実【まなびの支援課】

施策の方向

近年、「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しめる環境づくりが生涯学習の重要な要素となっており、体育施設や小・中学校でのスポーツ活動の場およびプログラムを提供することで、生涯スポーツを推進します。

地域におけるスポーツを通じた交流は、地域の一体感や活力を生み出だし、地域社会再生に大きく貢献できるため、変化するニーズを把握しながら、自らが主体的にスポーツ活動に取り組める環境づくりを支援します。

また、トップレベルのスポーツを「みる」ことはスポーツに関心を持ち、素晴らしさを感じ、スポーツをはじめめるきっかけとなるため、トップアスリートが参加する大会や市内で開催されるスポーツ大会等の情報を提供します。

スポーツ活動は、体力の向上や生きがいの創出等、心身の健康づくりに効果的です。いつまでも健康で、いきいきと暮らすために、スポーツを通じた生涯学習を推進します。

推進施策 1 スポーツを通じた学習の推進

気軽にスポーツを楽しむことができる機会と場を提供し、生涯学習環境の充実を図ります。

施策内容 ^④	インターネット等を通じた家庭でできる運動プログラムの発信
担当所管課	広報課・文化スポーツ推進室・関係室課
実績 <small>平成 26 年度 (2014 年度)</small>	<p>◇報道提供「すいた笑顔 (スマイル) 体操」(平成 27 年 1 月 27 日朝日新聞掲載)、広報番組「お元気ですか! すいたのみなさん」で特集 (平成 27 年 3 月 1 日~10 日放送)、市ホームページにおいて「すいた笑顔 (スマイル) 体操」を配信【広報課・文化スポーツ推進室】</p> <p>◇吹田市介護予防事業はつらつ教室 延べ参加者 5,362 人・はつらつ教室OB会への出前講座 延べ参加者 1,106 人【高齢福祉室】</p>
目標 <small>平成 37 年度 (2025 年度)</small>	<p>◇市ホームページ・ケーブルTVでの動画を中心とした運動プログラムの紹介【広報課・文化スポーツ推進室】</p> <p>◇はつらつ教室OB会への出前講座延参加者 1,680 人参加【高齢福祉室】</p>

施策内容④④	すいた笑顔（スマイル）体操をツールとした事業の推進
担当所管課	文化スポーツ推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇公民館事業、図書館事業、および地区市民体育祭、地区行事、健康づくりフェスティバル、障がい者体育祭で実施【文化スポーツ推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇運動に親しみのない方へ、運動実施へのきっかけづくりとしてスポーツに直接関係のない施設に出向き、スマイル体操を普及し、元気で笑顔なすいたを目指す【文化スポーツ推進室】

施策内容④⑤	スポーツに関する講座やイベントの開催
担当所管課	文化スポーツ推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇地域スポーツ指導者養成・市民スポーツ講座・スポーツイベントの実施 参加者数 64,171 人【文化スポーツ推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇地域スポーツ指導者養成・市民スポーツ講座・スポーツイベントの実施 参加者数 70,580 人【文化スポーツ推進室】

施策内容④⑥	健康寿命の延伸を目指した取り組みの実施
担当所管課	文化スポーツ推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇未実施
目標値 平成 37 年度 (2025 年度)	◇体育と保健を一体化した取り組みの推進【文化スポーツ推進室・関係室課】

推進施策 2 | スポーツによるコミュニティの促進

スポーツは人と人との交流を促進し、コミュニティの形成を促す効果があります。様々な学習の場において関連部局と連携を取りつつ、自分のスタイル（価値観）で自由にスポーツを楽しめる環境づくりを推進します。

施策内容④⑦	公民館事業や図書館事業を通じた生涯スポーツの充実
担当所管課	文化スポーツ推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇公民館における講座の実施 14 館・図書館における講座の実施 参加者数 361 人【文化スポーツ推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇公民館における講座の実施 29 館・図書館における講座の実施 参加者数 461 人【文化スポーツ推進室】

施策内容④⑧	運動に親しみの無い方も地域スポーツの活動に参加できる環境の充実
担当所管課	文化スポーツ推進室・関係室課
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇地域スポーツ促進事業（全市・地区行事）・学校体育施設開放事業・中学校運動場ナイター施設開放事業参加者数 512,182 人【文化スポーツ推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇地域スポーツ促進事業（全市・地区行事）・学校体育施設開放事業・中学校運動場ナイター施設開放事業参加者数 670,744 人【文化スポーツ推進室】

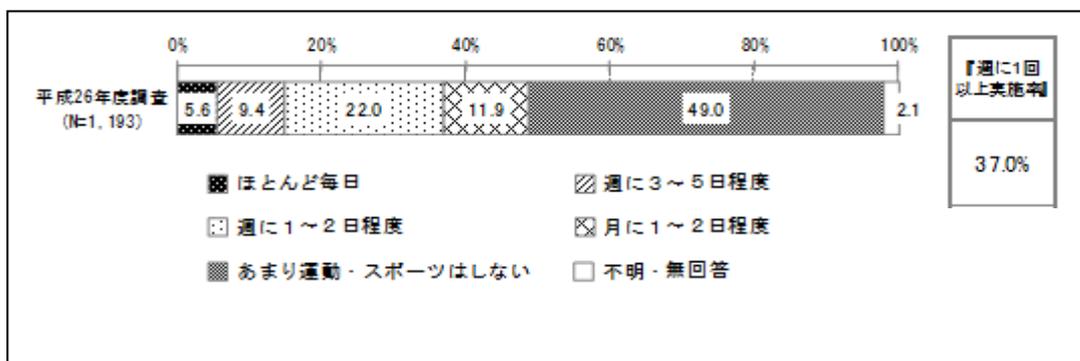
推進施策 3 | スポーツにふれあえる環境づくりの提供

トップレベルの試合に触れ、応援する楽しさ、すばらしさを感じることができる「観るスポーツ」を推進し、「するスポーツ」へとつながるように、スポーツの楽しさを体験できる学習機会を提供します。

施策内容④	トップアスリートが参加する大会や、市民が参加出来る各種教室・大会の情報提供
担当所管課	広報課・文化スポーツ推進室
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇広報紙「市報すいた」で情報提供年 12 回【広報課・文化スポーツ推進室】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇広報紙「市報すいた」及びホームページ等での情報提供 年 18 回【広報課・文化スポーツ推進室】

施策内容⑤	トップアスリート等によるスポーツ事業の実施
担当所管課	まなびの支援課・文化スポーツ推進室
実績 平成 26 年度 (2014 年度)	◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 4 回【まなびの支援課】
目標 平成 37 年度 (2025 年度)	◇夢と希望を広げる出会い事業の実施 7 回【まなびの支援課】

あなたは、この1年間にどの程度、運動・スポーツをしましたか。



平成 26 年度 (2014 年度) 吹田市市民意識調査